

アクアフォームで寒い冬を快適に過ごしませんか？

“お手軽リフォーム”住みながら施工OK

引っ越し不要!

現場発泡断熱材
アクアフォームは
注目の新素材として
TVでも話題です!



水で発泡する断熱材 アクアフォーム

イソシアネートと水を含むポリオールを混合することで発生する炭酸ガスを発泡剤として利用することで、オゾン層破壊や地球温暖化の原因となるフロンを全く使用しない、地球にやさしいウレタンフォーム素材として開発されました。

省エネルギー

隙間から漏れる空気は漏気と言います。建物に隙間が多いと、湿気が外から建物の中に入ってきます。建物を効率的に換気するには、まず高い気密性を持った住宅をつくる必要があります。高い気密性があるのは、効率的に、計画的に建物を換気することが可能なのです。24時間換気システムとの組み合わせで、アクアフォームは健康的な空気環境を造ります。さらに効率よく換気が可能になれば必要以上の電力を使うこともなくなり省エネにつながります。

耐久性

グラスウール等の繊維系断熱材は、湿気を通しやすく、湿気を吸着しやすい断熱材です。隙間の多い家では冬には、家中の湿気が壁の中へ侵入し、夏には外気の湿気や日射により高温になった構造体から放出される湿気が壁の中へ侵入し、結露を引き起こします。アクアフォームはその高い気密性と低い吸湿性により住まいの大部分である躯体内の結露を防止し、構造体の劣化を防ぎ、建物の耐久性を高めます。また、壁の中でアレルギーの原因となるカビやダニが発生するのを防ぎ、長期間にわたって建物の健康状態を維持します。

高気密・高断熱

複雑な構造の住宅も現場吹付発泡だから隙間なく施工出来ます。また、自己接着によって躯体との間に隙間ができてく、長期間にわたって優れた気密・断熱性を維持します。高い気密・断熱性を持つ住宅はエネルギー効率が高く、建物の暖冷房に要する光熱費を削減します。

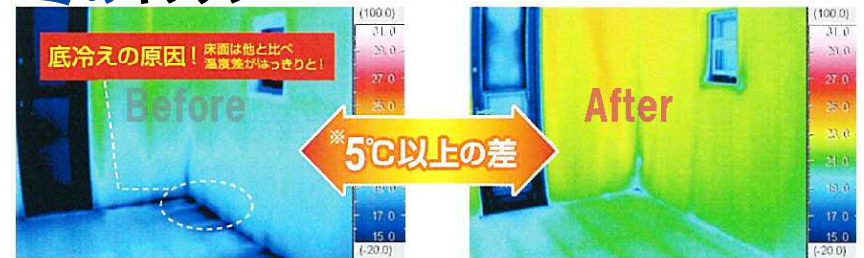
優れた吸音性

アクアフォームの細かな連続気泡構造は吸音性にも優れています。高い気密性により外部の騒音や内側からの生活音の漏れを軽減するとともにアクアフォームの細かな気泡構造が音をスポンジ状のフォーム内に拡散します。外からの騒音の進入や生活音の漏れを気にすることなく快適に暮らしていただけます。

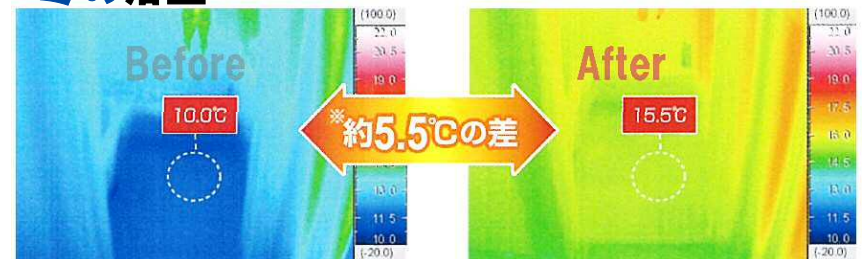
サーモグラフィー実験で検証!

撮影時間帯の平均外気温: 2.8℃
 2011年1月21日 16:30~19:30

冬のキッチン



冬の浴室



エアコン25℃設定で15時間作動させ、停止後の表面温度を測定(暖房停止後約30分)

※測定値であり、保証値ではありません。

